

- 当社は、製品の製造時に排出されるCO2を減少させ我が社全体の炭素生産性を向上するため、本社工場屋根に太陽光発電設備、及び事務所横に蓄電池の導入を行います。
- これにより、製品の製造時に排出されるCO2を減少させていくことで付加価値の創出と環境への負荷低減を両立を図ります。

<事業適用計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2025年1月～2026年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性 63.3%向上を目標とします。

3. 前向きな取組の内容

本社工場屋根に太陽光発電設備、及び事務所横に蓄電池の導入を行うことにより、炭素生産性を63.3%向上することを目指します。

4. 支援措置

・税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

